

お問い合わせ先

「三原城は、駅の北側にあつたんですよね」と加藤智佳さん。
「三原城は広くてここも昔は城だったんですよ。ほら、あそこ石垣が見えるでしょ。」
一緒に向かったのは城町の船入櫓跡。

「石垣の下の部分が少し違うように見える…」と加藤さんの視線の先にあつたのは岩礁。



あそこが島の名残ですね！
水の中には魚もいますよ！

「三原城は、駅の北側にあつたんですよね」と加藤智佳さん。
「三原城は広くてここも昔は城だったんですよ。ほら、あそこ石垣が見えるでしょ。」
一緒に向かったのは城町の船入櫓跡。

「三原城は、小早川隆景が大島と小島をつないで建てたといわれていて、あの岩礁が当時は島だった証なんですよ。」
「島をつないでですか！」

三原の光を観よう、
魅せよう。…… 5



瀬戸内三原
築城450年事業



県立広島大学
理学療法学科2年
加藤智佳さん

「ふるさと三原を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。」

「今度は船入櫓跡に行ってみましょ。」
「上に登れるんですか？」と驚いたよつすの加藤さん。
理容院の横を曲がり進んでいく。緩い坂道を登るだけで、息が上がる広報チーム。加藤さんは、フエンシングをやっていただ

浮城寮はちょうどあの辺りかな？



「みんなが万歳してますね。」



昭和天皇の
訪問を祝う市民

「船入櫓跡には昭和天皇も来られたことがあるんですよ。」
「お城があつたときに？いや、時代が違つか！」
「ここに浮城寮と呼ばれる宿泊施設があつて、昭和22年に昭和天皇が三原を訪ねられた際に泊まりました。これがその時の写真です。」

☎築城450年事業推進担当室
☎0848-610450



帰り際、聖トマス小崎像のそばで少し三原の勉強を

船入櫓跡の他にも駅前周辺には城跡がたくさん残っています。散歩しながら、見つけてみてはいかがでしょうか。

隆景さん、船入櫓跡から見える現代の景色はこんな感じですよ



「隆景さんは、ここから海を眺めたのかな。他に残っている石垣を探すのも楽しそう。」

「この櫓の先は海だったんですね」と加藤さん。
「ここを見たら石垣は、干潮満潮に耐えることができるよう工夫してあるらしいですよ。」



三原市の人口(7月31日現在)

世帯数	44,105 世帯 (+209)
人口	98,237 人 (-659)
男	46,951 人 (-294)
女	51,286 人 (-365)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期 (普通徴収)

- 国民健康保険税(第3期)
 - 介護保険料(第3期)
 - 後期高齢者医療保険料(第3期)
- 納期限 9月30日(水)
- 夜間収納窓口(19時まで)
3日(木)・10日(木)・17日(木)・24日(木)

航空機の騒音測定結果(7月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=47.7 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=52.3

あ・と・が・き
三原の夏の大イベント、よつす祭りも無事終わりましたが、まだまだ暑い日が続いています▼特集にもある「高齢者虐待」という問題。誰も、いかはやって来る「老い」ですが、若いうちはなかなか自分の事と思えず、相手の立場に立つて物事が考えにくいものです▼私も自分に置き換え、またお互いに相手を思いやる気持ちを忘れずに、みんなが気持ちよく暮らせる社会になるように心掛けていきます(H)